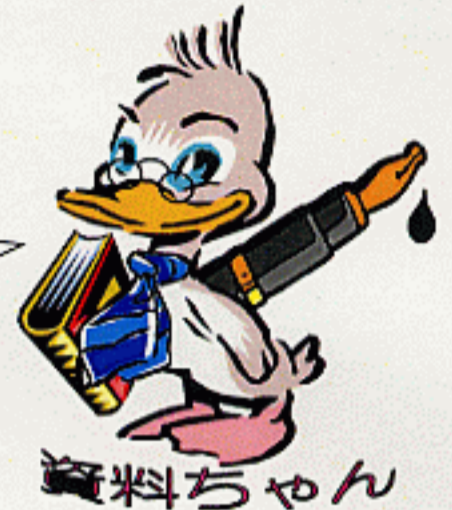


今月の資料ちゃんからのお知らせ



もうすぐクリスマスだね！
寒い季節がやってくると火を使う
ことも多くなるね。火災が発生しないよう
十分気をつけよう！

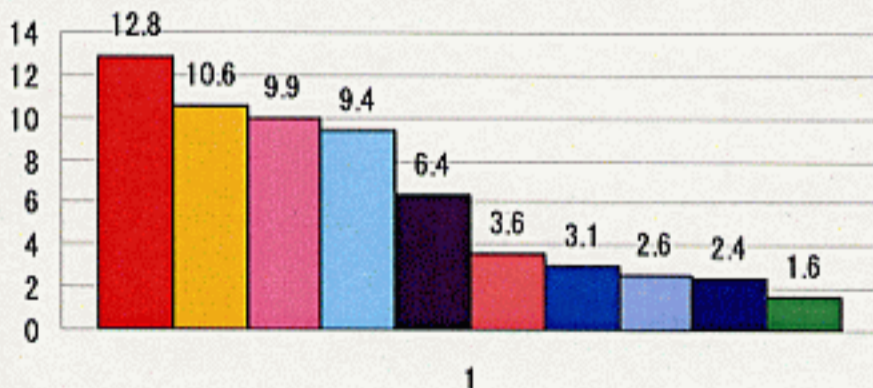


～ 火災を防ぎましょう！ ～

だんだん寒くなってくると暖房器具が恋しくなってきますね。それにクリスマスなどパーティをひらく機会も増え、お料理を作るためにコンロやオーブンを使うことが一層多くなることでしょう。毎日の暮らしには火や電気が欠かせません。では、火災を防ぐにはどのようなことに気をつければよいのでしょうか？

① 出火原因：近年の傾向

平成13年の主な出火原因（上位10位）
（平成14年度版「消防白書」資料よりグラフを作成）



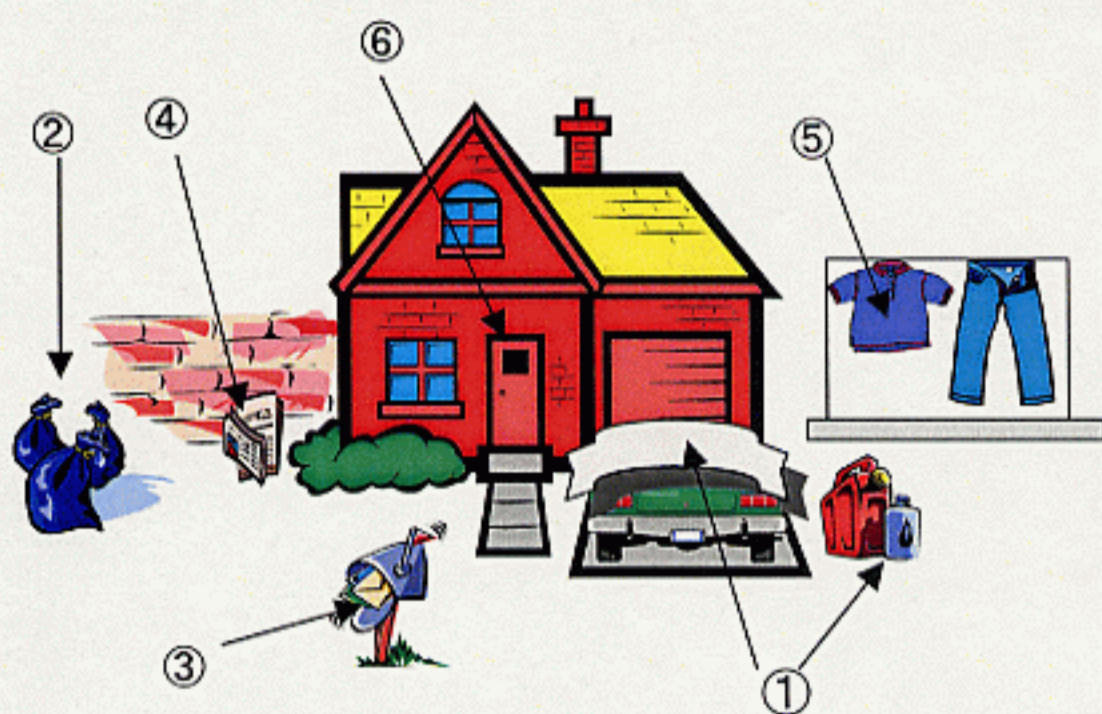
■ 放火 : 12.8%	■ タバコ : 10.6%
■ 放火の疑い : 9.9%	■ コンロ : 9.4%
■ たき火 : 6.4%	■ 火遊び : 3.6%
■ ストーブ : 3.1%	■ 火入れ : 2.6%
■ 電灯・電話等の配線 : 2.4%	■ マッチ・ライター : 1.6%

まず左のグラフをご覧ください。以前はタバコやコンロなどが主な出火原因だったのが、近年では放火による火災が増えてきています。放火の疑いの件数もあわせると、出火原因の実に5分の1を占めることとなります。

タバコによる出火は現在も多発しています。絶対に寝タバコはしないようにしましょう。調理で揚げ物をつくる際には、わずかの間でも目を離さないようにすることが肝心です。食用油は約350℃で自然発火するといわれています。また、小さな子どもの手が届く所にマッチやライターなどを置かないようにして、日頃から火遊びの恐さを話しておくようにしましょう。

② 放火から家を守るチェックポイント

夜、家の周りのものに火をつけて逃げるのが大抵の放火犯の手口です。放火というと防げないように思われがちですが、心がけ次第で放火しにくい環境をつくることはできます。



- ① 車のカバー・燃料などは狙われます。
- ② ゴミは夜に出さず、収集日の朝に出すようにしましょう。
- ③ 郵便ポストに郵便物をためないようにしましょう。
- ④ 庭は整理整頓をし、新聞紙などを置かないようにしましょう。
- ⑤ 洗濯物は乾いたらすぐに取り入れ、干したままにしないようにしましょう。
- ⑥ ガラスのある扉やガラス窓は壊される可能性があることも頭に入れておきましょう。



③ 迷わず、すぐに「119番！」

火災が発生したら初期消火が重要です。119番に通報する時は、あわてず落ち着いて、以下の要領で説明するようにしましょう。



- ① まず、火災であることを伝えます。
(例：「火事です！」)
- ② 住所・氏名を伝えます。
(例：「〇〇町、〇〇丁目、〇〇番地の〇〇花子です」)
- ③ 建物の種類を伝えます。木造かビルか、そして何階建てかを説明します。
(例：「自宅が燃えています。2階建ての木造住宅です。」)
- ④ 火災現場付近で目印となるものを伝える。
(例：「〇〇市役所の向かい側です。」)
★けが人や逃げ遅れた人が建物内にいる場合は、この時点で伝えておきましょう。



通報の際の注意点：

携帯電話からかけた場合、現時点では発信地を特定することができません。かける前に火災現場の住所を確認し、最初に携帯電話からかけていることを言いましょう。



～ 新着図書紹介！～



● 「火山に強くなる本」

下鶴大輔(監修) 火山防災用語研究会 編、山と溪谷社、2003年 (資料室図書番号：3-A 25543)

火山のメカニズムや火山防災用語、火山と共存していくための知恵、日本の活火山の活動履歴、日本や世界の主な火山まで幅広く紹介。多彩なイラストや写真でわかりやすく説明されている。

新着図書

題名	著者・記事作成者	発信者・発行者
みんなで作る安全なまち・須磨		須磨区役所 神戸市市民局
地震からわが子を守る防災の本	国崎信江(著) 内野真(イラスト・劇画)	日向野和男
どうする!!地域防災	大間知倫	かなしん出版
わが国の災害対策		内閣府政策統括官
世界災害報告 2002年版		日本赤十字社 京都大学防災研究所巨大災害研究センター
姫路市地域防災計画(風水害等対策計画)姫路市水防計画		姫路市防災会議
関東大震災80周年企画 大震災と報道展		日本新聞博物館(ニュースパーク)
人と防災未来センター専任研究員 平成15年度研究活動計画		阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター
大気汚染公害問題資料の保存とデジタル・アーカイブ化に関する調査研究		(財)公害地域再生センター(あおぞら財団)
火山に強くなる本	火山防災用語研究会	(株)山と溪谷社
第20回 歴史地震研究発表会講演要旨集		歴史地震研究会(会長 都司嘉宣)
こうべまちづくりセンターレポート「宙」 Vol.1 2003		こうべまちづくりセンター
「災害救援の方策とその経験の集積」研究会報告書		(財)阪神・淡路大震災記念協会
80年目の記憶		神奈川県立歴史博物館
兵庫県立看護大学 附置研究所推進センター研究報告集 Vol.1 2003・3		兵庫県立看護大学 附置研究所推進センター
第22回日本自然災害学会学術講演会講演概要集		日本自然災害学会
シンポジウム 提言:東海地震・伊那谷断層帯地震に備える 報告書		(社)日本損害保険協会
応急手当指導者標準テキスト	総務省消防庁救急救助課(監修)	東京法令出版(株)
救急隊員のための救急活動Q&A	佐々木勝(東京都立府中病院救急救命センター部長)	東京法令出版(株)